

三島車両所のコンクリート落下！

1月15日、三島車両所に隣接する道路脇に、コンクリート片が落下しているのを沿線住民が発見しました。17日、会社に連絡があり調査したところ、三島車両所のコンクリート構造物の壁の表面の一部が剥がれ落ちていることが判明しました。

今回の事故で幸いにも負傷者は出ませんでした。が、一歩間違えば大惨事になる恐れがある重大な事象です。

以前にも重大事故が！

三島車両所では、以前にも窓枠が飛ばされガラスが散乱するという事象が発生しています。度々このような事象が発生しては車両所で働く社員や沿線住民の方々は安心した生活を送ることはできません。

会社は早急な再発防止策を！

今回の事故や以前の事故も根本的要因は老朽化であることは明らかです。会社は、笹子トンネル事故を教訓にし、三島車両所の全ての設備を早急に点検し再発防止策を取るべきです。新幹線地本は申入れを行いました。

1. 今回のコンクリート片落下事故発生について詳細を明らかにすること。
2. 今回のコンクリート片落下事故の原因について詳細を明らかにすること。
3. 再発防止策について明らかにすること。
4. 事故発生箇所の完成時期と今回までの点検およびメンテナンスの状況について明らかにすること。
5. このような重大事故が発生した際は、速やかに労働組合に説明すること。